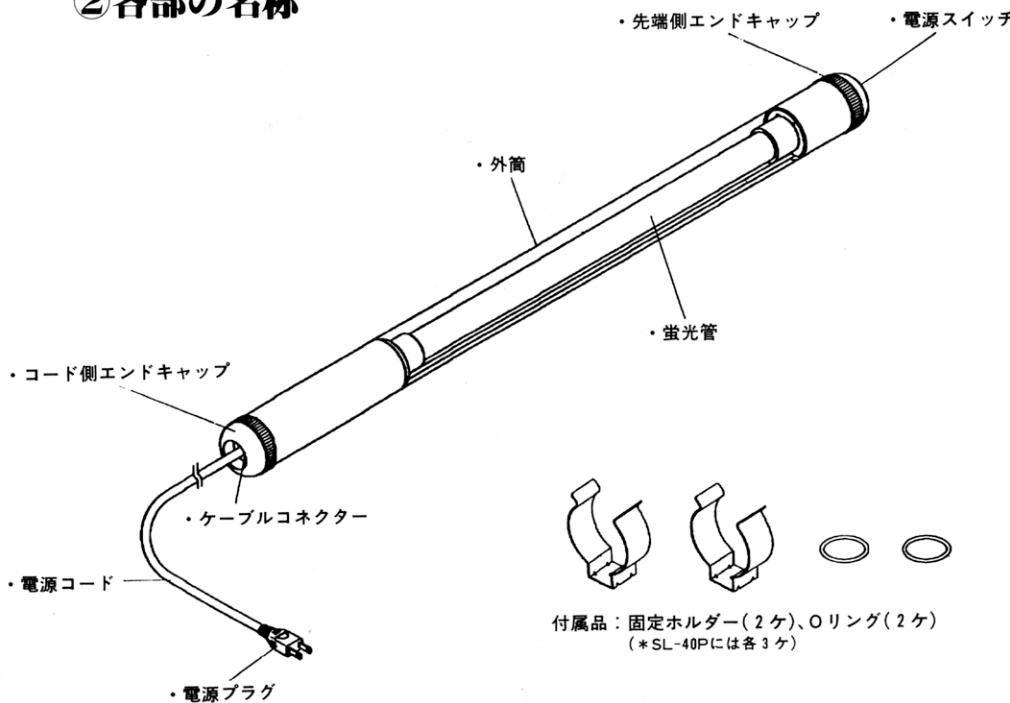
保存用

ストロングライト　取扱説明書

取付タイプ『SL-20P』『SL-36P』『SL-40P』

この度はストロングライトをお買い上げ頂きまして、まことに有難うございました。
お求めの製品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

①取扱上のご注意

⚠注意

a．この製品は防滴構造です。防水構造ではありませんので水につけたり、水中で使用する事は絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。

b．この製品はインバーター（電子基板）を採用しておりますので、電源周波数に関係なく使用できます。また、取扱いには十分に注意してください。絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品が故障（電子基板の損傷等）したり、蛍光管が破損したりすることがあります。

c．製品の改造及び蛍光管以外の部品交換は、絶対にしないでください。製品の機能が低下したり、故障の原因になるばかりでなく、感電や漏電等の事故のもとになり大変危険です。（蛍光管の交換は別途記載図の手順で行ってください。）

d．電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりしないでください。コードの破損の原因となります。
また、コードが破損した場合には、直ちに使用をやめてください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。

e．電源プラグを抜く時には、電源コードを引張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。また、濡れた手で電源プラグを持たないでください。感電の恐れがあり、大変危険です。

f．この製品は、通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では、使用できません。

g．製品に表示された定格電圧以外の電圧では、絶対に使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

h．紙や布等をかぶせたりして使用しないでください。製品の温度が高くなり火災等の事故の原因となり、大変危険です。

②各部の名称

付属品：固定ホルダー（２ケ）、Ｏリング（２ケ）
（＊SL-40Pには各３ケ）

③使用方法

a．電源プラグをコンセントに差込んでください。

b．先端側のエンドキャップの内側にある電源スイッチを「○」印のある方に倒してください。２～３秒位してから点灯します。

c．電源スイッチを反対側に倒すと消灯します。

d．製品を安全に永く使用して頂くために、定期的に（１週間に１回程度）点検を行ってください。
- ネジや部品の緩みはないか？
- 本体やコードに損傷はないか？
- 蛍光管の点灯状態は良いか？

e．製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に侵し、よくしぼってから拭き取ってください。

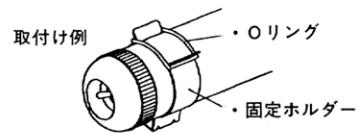
④取付方法

＊付属の「固定ホルダー」と「Oリング」を使用して、以下の要領でしっかりと、ストロングライトを取付けてください。

1．下記寸法のピッチ（穴の中心から中心までの間隔）で、取付ける側にφ5.5㎜の穴を開けて、M5×10㎜～30㎜のネジ（付属品ではありません）とM5のナット（付属品ではありません）を使い、付属の「固定ホルダー」をしっかりと取付けてください。
（注意：「固定ホルダー」を溶接や接着剤等で取付ける事は、絶対にしないでください。）

型　　式	SL-20P	SL-36P	SL-40P
ピ　ッ　チ	820㎜	690㎜	495㎜
穴　の　数	2カ所	2カ所	3カ所

（SL-40Pを2カ所で固定する場合は、ピッチは1485㎜です。）

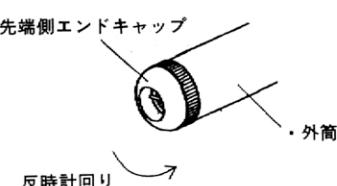
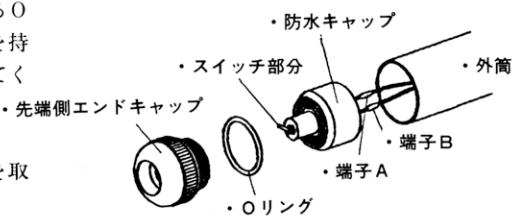
2．取付けた「固定ホルダー」にストロングライトをはめ込み、付属の「Oリング」を使いしっかりと固定してください。（Oリングは消耗品ですので、ヒビ割れしたり、変色してきましたら直ちに新しいものと交換してください。）

3．電源コードは、無理のない方法で固定してください。（市販の配線ダクトか配線モール等をお使いください。）

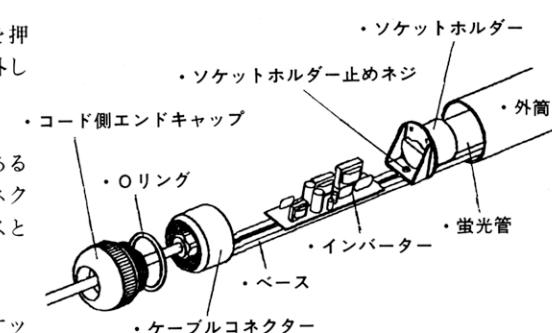
⑤蛍光管の交換方法

＊蛍光管の交換をする時は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。
コンセントに差込んだままの状態で交換作業をする事を絶対にしないでください。
感電の恐れがあり、大変危険です。

＊消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。

＊蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1．先端側エンドキャップを、外筒を押さえながら、反時計回りに回して外してください。

2．先端側エンドキャップの内側にあるOリングを取り出し、スイッチ部分を持ちながら、防水キャップを引出してください。

3．スイッチの配線の端子Aと端子Bを取り外してください。

4．コード側エンドキャップを、外筒を押さえながら、反時計回りに回して外してください。

5．コード側エンドキャップの内側にあるOリングを取り出し、ケーブルコネクターを持ちながら、蛍光管をベースと共に引出してください。

6．プラスドライバーを使用して、ソケットホルダー止めネジを緩めて、ソケットホルダーを少しずらして、蛍光管をソケットから外してください。

7．ソケットに新しい蛍光管をセットしてソケットホルダーを蛍光管に押しつけるようにして、ソケットホルダー止めネジを締付け、ソケットホルダーをしっかりと固定してください。

8．外筒に蛍光管をアルミのベースごと差込み、スイッチ配線の端子Aと端子Bの両方共つないでください。

9．防水キャップをアルミのベースにはめ込み、先端側エンドキャップの内側にOリングを入れ、先端側エンドキャップを時計回りに回して、外筒との隙間がなくなるところまで締め込んで、しっかりと取付けてください。
（この時、反射板の真ん中にアルミのベースがくるようにしてください。）

10．コード側エンドキャップの内側にOリングを入れ、コード側エンドキャップを時計回りに回して、外筒との隙間がなくなるところまで締め込んで、しっかりと取付けてください。

＊エンドキャップ（先端側及びコード側）と外筒に隙間があると、水が入ったり、ゴミやホコリが入ったりして、故障の原因となりますので、エンドキャップはしっかりと、締め込んでください。

⑥仕様

型　　　式	SL-20P	SL-36P	SL-40P
電　　　源	AC100V	AC100V	AC100V
使用蛍光管	FL-20SW	FPL-36EX-N	FL-40SW
点灯方式	インバーター方式	インバーター方式	インバーター方式
寸　法(mm)	910×60φ	787×60φ	1579×60φ
重　量(kg)	0.80kg	1.40kg	1.70kg
コードの長さ(m)	5 m	5 m	5 m
付　属　品	固定ホルダー　2個 Oリング　2個	固定ホルダー　2個 Oリング　2個	固定ホルダー　3個 Oリング　3個

＊本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

⑦故障・修理依頼・サービス

＊この製品の故障や修理に関して、ご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店もしくは、当社までご相談ください。

販売店

嵯峨電機工業株式会社　テクニカルセンター

〒146　東京都大田区千鳥２－39－26　TEL 03(3758)2249
FAX 03(3758)7257